

2020年度 春学期

メディア・コミュニケーション研究所

公開講座ご案内

【オンライン開催】

「社会と向き合うジャーナリズム」

新型コロナウイルス感染が続いている。「コロナ危機」はたんなる感染症の問題を超えて、同時多発的に政治・経済・社会不安を引き起こしている。深刻かつ重大な危機に直面している社会に、メディアやジャーナリズムはどのように向き合おうとしているのか。日本の状況を中心に、その困難さについて考えてみる。



大石 裕 (おおishi ゆたか) プロフィール

慶應義塾常任理事、慶應義塾大学法学部政治学科教授、元メディア・コミュニケーション研究所長。専門は政治コミュニケーション論、ジャーナリズム論。主著として『政治コミュニケーション—理論と分析』(勁草書房)、『ジャーナリズムとメディア言説』(同)、『メディアの中の政治』(同)、『批判する／批判されるジャーナリズム』(慶應義塾大学出版会)、『マス・コミュニケーション研究(監訳)』(同)などがある。

講師：大石 裕 氏 (慶應義塾常任理事
慶應義塾大学法学部政治学科教授)

開催形態：オンデマンド動画配信 (聴講無料)

URL (YouTube) : <https://youtu.be/7Z8dWYfKmxI>

- ・2021年3月31日までの期間限定公開です。
- ・配信URLは、当研究所ウェブページ (www.mediacom.keio.ac.jp) 上にリンクを掲載しています。ぜひご聴講ください。

主催：



慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所

www.mediacom.keio.ac.jp

